

# 青税連

May 15.2000

*Zenkoku  
Aozeilen*



税理士法改正間近！

神戸大会にビッグなゲストが！！

124

125

126

# CONTENTS

No.125 May 15.2000

## ◇国会議員陳情記

- 税理士法改正対策本部長 畠山讓治 〈近畿青税〉 ······ 3

## ◇神戸大会 観光スポットのご案内

- 第33回神戸大会実行委員長 毛利恵行 〈近畿青税〉 ······ 4

## ◇全青ホームページスタート！！ ······ 6

## ◇～各地からのお祝いだより～

- 60名入会 ······ 〈東京青税〉 麻生昌雅 ······ 7

- 合格祝賀会 ······ 〈埼玉青税〉 小林信徳 ······ 7

- 合格祝賀会は嬉しかった ······ 〈千葉青税〉 稲田めぐみ ······ 8

- 岐阜発『秋の新歓コンパ』 ······ 〈岐阜青税〉 林秀樹 ······ 9

- 合格はしたものの非常に厳しい就職。 〈近畿青税京都支部〉 永田幹人 ··· 10

- 兵庫青贊力と爽やかさ ······ 〈近畿青税兵庫支部〉 小倉靖弘 ··· 11

## ◇2000年秋季シンポ東京で開催 ··· 池部悦子 ··· 11



# 国会議員陳情記

## 税理士法改正対策本部長 畠山 譲治



税理士法改正に向けて、日税連と自民党ワーキンググループまたは国税庁、大蔵省主税局との勉強会が進められ、いよいよ佳境に入った感が強い今年度、全青税としては、「資格取得制度の改善」を最重要項目ととらえ、今回の改正から絶対に落とせないと強い決意のもと、2回に渡り陳情を行った。

### (1)いざ、本丸へ

平成11年10月19日(火)午後1時30分、西田吉宏参議院議員(自民党、京都)(自民党税理士制度改革推進議員連盟ワーキンググループ座長)を、参議院議員運営委員長室に訪ねた。西田座長は、日税連森会長の信任厚く、まさに税理士法改正の鍵を握る人物と言つても過言ではなく、是非一度陳情をしたいという畠山会長の意に沿い実現にこぎつけた。

税理士法改正の動き、日程の見込をお話いただき、また、全青税よりは、「資格取得制度の改善」を最重要視していることをお伝えした。西田座長も税理士法改正に並々ならぬ意欲をお持ちで、全青税主張の「ダブルマスターの廃止、税務官公署OB会計学免除の廃止」も充分に理解していただいていた。ただ文部省、大蔵省との兼ね合いの難しさを教えてもらうに及び、改正に向けてより身の引き締まる思いを感じた。西田座長には、参議院議員運営委員長の激務の中、約1時間程度時間を割いていただいた。

今回の陳情は、現在の動きの中核、ど真中に飛び込もうという主旨で企画したが、座長の人柄と熱意、税理士法の理解度が確認でき、大変有意義であった。

《参加者》富田、倉林、徳田、徳永(東京)、高垣(神奈川)、中村、増田(千葉)、栗原(埼玉)、加知(名古屋)、織戸、畠山(近畿)以上11名

(2)本格的な陳情へ平成12年3月24日(金)午前10時、衆議院第2議員会館第3会議室にて、古川元久衆議院

議員(民主党、東海)、渋谷修衆議院議員(民主党、東京)、小林興起衆議院議員(自民党、東京)、小川敏夫参議院議員(民主党、東京)の方々(到着順)に御参加賜り、富田会長の陳情主旨説明の後、各議員にお話いただいた。各議員所属委員会のこと、規制緩和の動き等々お話賜り、どの議員も超多忙であわただしい中ではあったが、顔を見せていただき心強く感じた。中でも小林議員が、「税理士法改正までまだ時間があるので、議員にもっと陳情して下さい。」とおっしゃったのが印象的で、さっそく陳情書とリーフレットを、本日陳情に回れない議員(税理士制度改革推進議員連盟を中心に)に対して、郵送陳情する事を決めた。

その後、橋本日税連担当委員長から、効果的な陳情の方法を教わり、2~3名の7班になり各議員室に出発した。衆参会わせて100名の議員(衆議院・大蔵委員40名、参議院・財政金融委員21名、税理士制度改革推進議員連盟役員20名、その他・各党政策担当役員他19名)を訪ね、議員本人に面会できたのは4名であったが、陳情書、リーフレットを議員秘書に託



し、国会を後にした。

奇しくも当日、税理士制度改革推進議員連盟から税理士法改正項目の順位付けがなされ、採り上げたい7項目に、「試験科目の一部免除(第8条)」が含まれ、いよいよ風雲急を告げてきた感がある。少なくとも全青税の主張が実現されるには、より一層の政治家に対する効果的な働きかけが必要だろう。

《参加者》富田、倉林夫妻、徳田、橋本、宮川、池部、芥川、古賀、関口、新島、名倉、下田(東京)、荒井(神奈川)、中村、田中(千葉)、栗原(埼玉)、平林、加知(名古屋)、織戸、畠山(近畿)以上21名

# 神戸大会 観光スポットのご案内

第33回神戸大会実行委員長 毛利恵行

淡路花博 ジャパンフローラ2000 開催中

「淡路花博ジャパンフローラ2000」は、「人と自然のコミュニケーション」をテーマに、花や緑が会場を埋め尽くす夢のような博覧会。会場内は3つのゾーンに分かれ、それぞれに違った内容で構成されています。

**フローラゾーン** では、日本をはじめ世界各国の庭園やガーデンを再現。1700種類150万本の花が咲き誇る花畠や、樹木45万本から成る並木道など、美しい眺望が魅力です。

**にぎわいゾーン** では、グルメ、ショッピング、イベントが楽しめ、アジアをテーマにしたアジアショーケースなど、見どころ、遊びどころが満載。マルチメディアでアジアの熱帯雨林などをめぐる体験旅行も楽しめます。

**夢舞台ゾーン** では、国際会議場や夢舞台温室など、人と自然の共生をさまざまな視点からとらえた、多彩な施設が整備されています。

★明石海峡大橋を渡れば花の島



## 北野異人館街ウォーキング

### 風見鶏の館 (重要文化財)

北野異人館のシンボル的存在であり、界隈の異人館の中でも唯一外觀にレンガを使った建物として有名。ドイツの貿易商の私邸だったため全体的にはドイツの伝統様式をとり入れ、応接間のシャンデリアなどにはアルヌーヴォー様式も見られる。

### うろこの家 (重要文化財)

外壁の天然石スレートがまるで魚のうろこに見えることからこの名が付いた。公館異人館の中では最も高台にあり、晴れた日には淡路島まで見渡せる。エミール・ギャレやティファニーのシャンデリア、マイセンの名磁器コレクションなど、貴重な展示品も必見。

### 英國館

築後100年になるコロニアルスタイルの異人館。館内には天蓋付きのベッドや優美な椅子などビクトリア王朝時代の家具や調度品が展示され、そのゴージャスさは圧巻。また南側のベランダは1階は角柱、2階が円柱という珍しい造りなので要チェック。

### ラインの館

楓の緑がクリーム色の外壁に映えて、庭園と一体になった洗練された外觀。外壁の下見板張りのラインの美しさから、一般の公募でこの名称が決まった。開放されたベランダやベイウィンドウなど異人館建築の代表的な様式を見て楽しめる。



## 萌黄の館 (重要文化財)

米国領事館として建てられた淡いグリーンの外壁が美しい優美な洋館。2階のベランダでは和風の引き違い窓を用いたり、飾りがエスニック風な神戸風のコロニアル建築が見られる。随所にこだわった生活様式は必見。  
☆このほか公開異人館が約25軒

## 世界文化遺産「姫路城」(国宝)

奈良の法隆寺とともに、日本の歴史的建造物として初めて世界文化遺産として登録された姫路城。白亜の優美な外観はまるで白鷺が飛び立つかのような姿に見えるのが別名「白鷺城」の由来です。

現在の城の基本は天正8年（1580）に豊臣秀吉が築城。貧しい老婆が築城の石垣にと供出した姥が石や千姫の化粧櫻、ご存知「番町皿屋敷」のお菊井戸などドラマチックなエピソードを持つ見どころも多いが、随所にある軍事要塞として工夫を凝らした構造や意匠も見逃せない。

### ☆ 姫路城周辺の見どころ

- \* 潇洒な日本庭園「好古園」
- \* 司馬遼太郎ファン必見の「文学館」
- \* 芝生に赤レンガが映える「姫路市立美術館」



### 前夜祭はないけれど前夜オプショナルイベントはあるよ！

**早いもの勝ち** オリックス・ブルーウェーブ 対 西武ライオンズ戦

日時 8月4日（金） 午後6時15分より

場所 グリーンスタジアム神戸 内野A指定席

費用 3000円

交通 会場の舞子ピラよりタクシーで10分

規制改革委員長のご好意で50席確保してもらいました。

イチロー 対 松坂 の好取組が見られるかも知れない？

このほかご案内したいところはまだまだありますが、淡路島・神戸・姫路の3地区にしぶらせて頂きました。  
もっと詳細をお知りになりたい方はオプショナル担当の北村博昭まで

連絡先 (TEL) 078-382-0786 (FAX) 078-382-0730

# 全青ホームページスタート！！

**<http://www.aozei.com>**

全国青税のホームページができあがりました。何とか確定申告前に一応の立ち上げをみたホームページですが、中身は「総務部」「研究部」「組織部」「法対策部」「掲示板」となっております。当初は、限られた予算の中で運営しておりますので、ページ数が少ないので、徐々に増えていく予定です。なお4月5日現在掲示板の書き込みがまだ10件にも満たない状況ですので、今後の書き込みをよろしくお願ひいたします。アドレスは、上記のとおりです。口頭で言う場合には、「アオゼイドットコム」ですので、よろしくお願ひいたします。

ホームページ作成委員長 大橋則克

昨夏、定時総会でお約束いたしました全国青年税理士連盟公式ホームページがようやくスタートいたしました。ここにきて「規制緩和」や「税理士法改正など、我々にとって非常に重要な変革が迫ってきています。このような時期に重要なのは情報の正確さと速さであると承知しております。正直申しまして、なんとか間に合ったと言うのが実感です。いま全青税のもとには多くの情報が集まっています。今後、これらの情報を皆さんに一刻も早く伝達する手段が得られたことは、われわれの活動におおいによい影響を与えるものと期待しております。またぜひ掲示板等をご利用いただき、より会員の声を反映した会務の執行にあたりたいと思っております。よろしくお願い致します。 会長 富田光彦

全青のホームページが開設されました。これにより、今まで紙の広報誌が担ってきた部分は、大きく変わることと思います。情報をより早く伝達できることは、全国レベルで活動している全青の活動には大いに役立つものと思います。また、通信費等の経費の削減も期待できます。さらには、会員限定の掲示板等を活用すれば、理事会の開催も、HP上で可能なかもしれません。これらの大きな可能性を秘めたHPですが、生かすも殺すも会員の参加次第です。多くのHPで、コンテンツが貧弱なまま更新がなされないのは、運営を一部の人に任せているだけで、会員の参加が少ないからです。技術的なことは運営委員にお願いするとして、内容は会員の参加によって作られなければなりません。

皆さまのご意見等をお待ちしております。

副会長 織本林太郎

現在、ホームページのYahoo登録、会計事務所サイトの検索は181件に登り、青税ホームページも開設されました。中にはアクセス件数も多数になったものもあり、今後は青税もアクセスが多数になると思われます。もちろん、各単位会との情報の伝達もファックスからHPに変わる時代、経費の削減も、情報のスピードもはかれます。HPの成功は会員皆様の参加によって作られることです。

掲示板には4月26日現在10件があります。

仙台青税 原 勉

## 参考：各青税ホームページ

東京青税

<http://www.core.ne.jp/~aozei/>

名古屋青税

<http://www02.u-page.so-net.ne.jp/zb3>

千葉青税

<http://www.aozei.org/chiba/>

近畿青税京都支部

<http://www.aozei.org/>

近畿青税大阪支部

<http://www3.osk.3web.ne.jp/~aozeiosk/>

# ～各地からのお祝いだより～



東京青年税理士連盟 麻生昌雅

## 60名入会

2000年1月29日東京税理士会館において、第49回税理士試験合格者祝賀会が開催されました。当日は、合格者84名、来賓23名、会員56名、合計163名の出席がありました。

第一部は、午後2時10分より芥川東京青年税理士連盟会長の挨拶で始まり、北野弘久日本大学法学部教授による記念講演「国際化の中での日本の税理士制度を考える」を賜りました。合格者の皆様にとっては国家試験合格後、税理士界で大学教授の講義が受けられる最初の機会になったことと思われます。休憩後、東京税理士会会长からお祝いのお言葉をいただき、東京税理士会副会長より同会登録入会のポイントについてお話し下さいました後、プロジェクトを使って東京青税の活動状況等を紹介しました。引き続き当会会員によりレジュメ付き開業体験談「事務所を構えるにあたって」の発表があり、神奈川、埼玉、千葉の各単位会からもそれぞれの紹介と開業又は青税入会体験談を発表してもらいました。合格者の皆様には、何点か記念品を差し上げましたがこれらの話は、貴重なお土産となったはずです、どのような味付けをするか、冷凍保存してしまうか、腐らせてしまうかは、受ける側の姿勢次第であります。まことにメモしていた合格者の活躍を祈っています。続いて、手慣れた会員による記念撮影は、素人と思えない段取りと指揮によって、にこやかに

完了しました。

第二部祝賀パーティーは、午後5時10分から、富田全国青税会長挨拶及び乾杯によって立食形式で始まりました。早々とトップスピードまで飛ばして真っ赤な方、先輩会員と熱心に話す方、祝賀パーティの間設けられた登録相談コーナーに並ぶ方、ダンス同好会の模範演技に熱い視線を送る方、それぞれ自分なりの仕入をしていたに違いないでしょう。

遂に、入会申込は60名に達し、午後6時20分までたくお開きの時間を迎えることとなりました。去年6月に、合格者祝賀会実行委員長として登板せよと命を受けた後、ボール球や逆ダマがありましたが、諸先輩方の積み上げてきた伝統により救われ、良い結果が残せて幸せです。紙面を拝借して御礼申し上げます。

当日の想いを詩にしました。

【今が後ろに流れてゆく】

「1年前ここに居ることは予想もしていなかったのさ、1年前君と出逢うこと夢にも思っていなかつよ／去年と同じ繰り返しで過ごすだけでなかつたか、いつも見慣れた景色ばかりでなかつたか／なりたい気持ちが、努力を重ねて、夢が近づくと、だんだん楽しくなってくる／僕はハンドル握って前を見る、バックミラーに映る過去、だんだん未来がみえてくる、今が後ろに流れていく」

## 合格祝賀会

埼玉青税の税理士試験合格者祝賀会を2月5日(土)に浦和の別所沼会館で行いました。

まず代表幹事挨拶のあと、「きみは合格後どうする？！」と題する研修に入りました。

最初に、昨年合格して登録した鈴木会員が、登録の経過を詳しく説明しました。続いて、税理士事務所に勤務する中西会員と藤田会員がそれぞれ仕事の状況や感想を話し、最後に開業した立場から、小田会員と近藤会員が「開業して良かった。予想以上に

埼玉青税組織部長 小林信徳

関与先が増えてる。」という状況を述べました。合格者からの質問はほとんどなく、会員同士が質問しあっている状況で、おとなしい合格者が多いようでした。昨年もそうでしたが、合格してすぐ登録開業という人が少ないように感じられました。

研修の第2部は、「検証 クイックブックス2今話題の会計ソフトを解き明かす」と題して、PCクラブ部長の渋谷会員が、クイックブックスを使った会計処理についてプロジェクターを使って説明し



ました。新規開業する場合に、いわゆるオフコンを使わないでも、パソコンだけで充分に業務ができることを知つてもらいたいのと、埼玉青税のパソコンクラブの宣伝をかねて、これまでパソコンについてはたびたび取り上げてきました。パソコンクラブに入りたいので埼玉青税に入会したという会員もかなり居り、合格者祝賀会の重要なテーマとしております。

懇親会では、合格者、会員とも一人ずつマイクを握り、合格までのことやこれからのこと、そして先輩からのアドバイスなど、それぞれ思いを述べ合い

ました。合格者からは、「埼玉青税のアットホームな雰囲気がいい」という感想もあり、われわれのことを少しは理解してもらえたのではないかと思いました。

合格者の参加が12名で、案内を送った数から見ると少ないので、これをどう増やすかが課題です。合格者にとっては、12月に合格発表後、あちこちで祝賀会があり、祝賀会疲れという感じのようです。来年はもっと早い時期に祝賀会を開かなければいけないというのが、今年の反省点です。

## 合格祝賀会は嬉しかった

2000年2月5日、千葉青税でも恒例の合格者祝賀会が船橋グランドホテルにおいて行われました。昨秋のシンポジウムの開催で疲弊しているかと思われた我が千葉青税の幹事の面々は、この当日、またもや見事なチームワークを見せ、会場設営その他の作業をいそいそとこなしたのでした。（もしかして、イベント好き…）

第一部の記念式典は増田勝彦会長の力強い挨拶で開始。続いて、須藤信一会員より力強い祝辞を・との予定でしたが、おりしもインフルエンザが猛威を振るうこの頃。残念ながら欠席となった同会員の代わりに、桐谷美千子会員が力強い祝辞を送ってくれたのでした。記念講演として、加藤武人会員による「電子申告制度導入で税理士業務はこう変わる」。ホットな話題に会場も沸きました。続いて開業体験談は、田中忠勝会員の「こうすればお客様が増える」。独自のノウハウに食い入るように聞き入った現会員も多かったでしょう。

千葉青税組織部長 稲田めぐみ

第一部の最後はヴィジュアルメディア企画部の織本林太郎会員、小川成幸会員による千葉青税ホームページを利用しての、活動と組織の紹介です。松浦宜子会員のナレーションも美しく、千葉青税の特色は余すところなく伝えられたという所でしょう。（内輪受け含む）相澤道裕会員の第一部閉会挨拶に続き、記念写真の撮影もあり。

第二部は、植松省自会員の開会挨拶、志村善明会員の挨拶乾杯の辞で開会です。千葉青税の厚みと重みを感じるお二人のお話です。ご挨拶でも触れられましたが、昨年のこのご挨拶は、故斎藤俊介会員が担当されました。この場がお別れとなった会員も多かったでしょう。忘れられないことです。その後、合格者のみなさまの自己紹介。感激の未だ冷めぬ初々しい挨拶に自分の合格当時を思い出しますね！また、懇親会に出席した歴代千葉青税会長の紹介と、代表して鈴木雄幸会員の祝辞。そこで会場からの要望によりしきりに遠慮なさる、元会長の、桐谷会員、



中村新太郎会員、現増田会長よりの挨拶が急遽追加。熱く、また、しみじみと語る4会長に、植松会員も参加して、熱い語らいはビンゴの時間をカットして続けられたのでした。閉会の辞は板倉孝雄会員に暖かい提言と共に頂戴しました。

“近年まれにみる盛り上がりを見せた”祝賀会。

## 岐阜発『秋の新歓コンバ』

岐阜県青税組織担当 林 秀樹

岐阜県青年税理士連盟（以下岐阜青税といいます）としましては、合格者祝賀会なるものを開催できる程の情報力は持ち合わせておりませんが、税理士会に入会した若者を一本釣りするとともに、資格取得者の噂を聞きつけての入会勧奨に全力を傾けております。

そんなこんなで引きずり込ませていただいた皆様を囲んで楽しい『新入会員歓迎会』を年に一度、岐阜の夜の町、柳ヶ瀬繁華街で開催しております。平成11年は、7名の新入会員を12名の役員で囲んで、秋の鍋料理となりました。新入会員に女性も数名参加していただけたので、さっそく役員は隣に座り、根ほり葉ほりおたずねしたところ、趣味は競馬、苦労は子育てetc...と会話が弾んだのでした？。しかし話の中心は税理士業務でいかに生活していくかに落ち着いていった訳です。

嬉しかったのは現会員の方かもしれません。二次会でさらに親睦を深めて9人の入会者を迎える、三次会はそれでも夜明け前にはちゃんと帰れた千葉の春でした。…来なかつた方、残念でした！

千葉青税HPにも掲載あります。見てね。

## 合格者なし（？）の合格祝賀会

近畿青税 滋賀支部組織部長 植野和恵

「どうか1人でも多くの合格者がありますように…」組織部長の任を受けて以来ずっと祈り続けていました。

我が滋賀支部は、他支部と比べとても小さく例年合格者は6～7人。青税の入会者はその内…という状況で「もし祝賀会に合格者が1人もいなかったら…」と不安を抱いていたのです。そして恒例の税理士試験発表！・・なんと、滋賀県の合格者は私の知る限り過去最低2人。焦りをおさえてひとまずコントクトを開始。しかし残念ながら2人とも都合がつかず欠席とのこと。（2人とも他府県で勤務中）

「どうしよう、どうしよう…」しかし、合格祝賀会は新年会を兼ねているので中止には出来ず。「どないしょう」と3キロも痩せた…。（ラッキー！）

~~合格祝賀会~~兼新年会の当日がやって来た。「私の力不足で合格者が“ゼロ”の合格祝賀会になってしまった」とお詫びの口上。「でも、体験入会の先生が、多数参加して下さり、正直ホット致しました」と言訳。新年会は、新しい入会者の紹介etc、終始和やかに進行。また、未入会の先生に「入会します」と華を添えて頂くことも出来ました。（アルコールも手伝ってくれたかな？）



と言うわけで、とりあえず、とりあえず合格祝賀会（？）は無事終了しました。

来年こそは、滋賀で本当の合格祝賀会が開けますように祈っています。

## 合格はしたもののに非常に厳しい就職

近畿青税 京都支部 永田幹人

平成12年1月22日、近畿青年税理士連盟京都支部の合格者祝賀会が、京都ホテルに於いて行われました。

第一部の青税オリエンテーションでは、青税の設立当事、税理士試験には合格したものの税理士の知り合いもなかった時に、我々は独りぼっちじゃないというスローガンのもと、親睦と研鑽を目的に昭和39年設立されて以来の歴史的背景から始まり、各部の紹介がありました。

第二部では、立命館大学の三木教授を迎えての講演会とは名ばかりの、実はゼミナールが開催されました。最初に、新合格者の一人一人に税理士の志望動機の質問から始まり、今回のテーマである保証債務の履行と税法の講演に移り、具体的な事例について質問されるという、新合格者にとっては、手に汗を

握る講演だったと思います。

第三部の祝賀会においては、新合格者を拍手で迎えるところから始まり、支部長、来賓の挨拶のあと、新合格者の方々が壇上に上がり自己紹介がありました。受験時代の苦労話とか理想とする税理士象等といった話がありました。不況のせいか就職未定の人が過半数以上あり、試験には合格したもののに非常に厳しい時代だと実感しました。新合格者が入会申込書に記入されると京都支部恒例の万歳三唱のかけ声があちこちのテーブルであがりました。

新合格者を見ていると、つい先日の合格時を思い出し感慨深いものがあります。しかしこれから本当の税理士としてのスタートであることを肝に銘じてお互い奮闘努力しなければならないことでしょう。



# 兵庫青贊力と爽やかさ

近畿青税 兵庫支部組織部長 小倉 靖 弘

近畿青年税理士連盟兵庫県支部では、毎年1月20日前後に合格者歓迎会と新年会を合同で催します。本年度は1月22日（土）神戸神仙閣（中華レストラン）で開催しました。内容は

①オリエンテーション

合格者に対する青税の説明、及び税理士業務に対する質問等、を通して青税の理解と必要性について、話し合いました。

②記念講演吉本興業 常務取締役木村政雄

「笑った者が得をする」を開演

吉本興業の企業戦略について、笑いと、ものの考え方について、特別講演を開催しました。多数の参加者が有り、全員、講演に聞き入り、終始、笑いっぱなしでした。

③合格者歓迎会及び新年会

合格者（13名）の紹介が有り、簡単な自己紹介のあと、各テーブルに付き、合格者・会員・特別会員との親睦を深めました。

④二次会

二次会ともなると、合格者の方々の気もほぐれてきたのか、結構、将来の事とかを他の会員たちに相談している様でした。同時に入会の勧誘活動を行い、数人の入会者がありました。

最近の新入会員・合格者のかたがたは、突然、話しかけても、上がる事もなく、また爽やかに自分の意見や要望をはっきりと、答えます。試験勉強のために勉強不足になっていた社会勉強のためこれからは青税を利用してほしいと思います。そして、これから青税を支えてくれる、若い力に期待したいと思います。

11月18日

2000年秋季シンポジウム東京で開催

研究部長 池部 悅子

みなさん、こんにちは！

全青秋季シンポジウム担当、東京の池部です。今年は20世紀最後のシンポジウムとなります。21世紀を目前に控えて、21世紀の税理士はどうになっているのでしょうか。また、どのようなことをしていくかなければならないのでしょうか。を皆で考えてみたいと思います。今年のテーマは「21世紀の税理士像」といたしまして、各单位青税には以下のようなサブテーマについて、研究していただくこととなりました。

**神奈川「公益的業務への提言」**

内容例として、外部監査人制度、公会計、税務援助、そして成年後見人制度など公益的な業務へ税理士はどうに関わっていったらよいのかを研究いたします。

東京「訴訟代理模擬裁判」ドイツ税理士法にみる訴訟代理制度を参考にし、果たして日本ではどのような裁判になるでしょうか。裁判の流れを通じ、訴訟代理人としてのるべき税理士像を研究いたします。

**千葉「情報化社会への対応」**

コンピューター社会はどこまで進歩するのでしょうか。電子取引、電子会議、インターネット会計、インターネット税務調査・・・？ 税理士の業務が大きく変わるかもしれません。

**名古屋「電子申告への対応」**

2003年導入予定の電子申告について、動向を見守りながら検討し研究いたします。



## 岐阜「国際業務」

グローバル化の社会においては、税務もグローバル化し益々国際間取引、国際税務の知識が必要とされます。将来的な資格の相互承認により、あなたもドイツ、韓国で税理士業務をやっているかも知れません。

## 埼玉「納税者教育」

全国青税では、今年度の事業計画のなかでも謳われている租税教育について、各単位青税でそれぞれ実践をしています。今回は埼玉がその実践報告をします。また、「IRS再編成改革法」にみる「納税者の権利」を参考に「権利と義務」について研究をします。

## 近畿「規制緩和と税理士法改正の動向」

税理士法改正が急ピッチで進められています。

その動向に注視しながら、税理士制度の未来について研究し検討します。

以上が各単位青税のサブテーマです。いかがでしょうか。ちょっと欲張りすぎでしょうか。しかし、どれもこれも重要なテーマばかりであり、今考えなくてはならないものばかりです。前回の千葉での秋季シンポジウムの時に、今年のこのテーマを発表して早くも半年が過ぎようとしております。テーマによっては税理士の死活問題に係わるものもあります。これから半年後のシンポジウムの時には情勢も変わっているものもあるかと思います。昔の10年は今の1年と同じぐらい時間のスピードがアップしているからです。

さて、当日の会場をご紹介いたします。今回は交通の便のいい大手町で、2000年10月オープン予定の「新サンケイ会館4Fサンケイホール」で行います。オープンしたての新しいホールで、全国青税の知恵を結集し、21世紀へ向け明るい税理士制度の未来を考えましょう。

ところで、当日の参加費なんですが、全青からのシンポジウム予算の削減と会場費の負担が響いて、まだ決定はしていませんが、昨年よりも値上げをしなければならないこととなりそうです。しかし、参加してよかったですと思っていただけるように、皆で一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

11月18日（土）は大手町サンケイホールに集まりましょう。来ないと損しますよ！！

お待ちしています。



3月24日議員会館にて